

住之江

Suminoe

住之江まつり

7月15日、住之江区役所北側広場において住之江区民まつりが開催され、猛暑の中、多数の市民が訪れた。当署は、消防コーナーを開設し子ども達が防火衣を着装してミニ消防車との撮影会、親子で作る消防車両のペーパークラフトの工作体験等、子供から大人まで汗を拭いながら楽しい時間を過ごしていた。

このイベントを通じて火災予防の啓発、防災意識の高揚に役立てればと感じた暑い1日であった。(谷川)



鶴見

Tsurumi

若年層の力を高める

7月1日に「茨田東jr.防災リーダー研修」が行われ、地域の小学生が参加した。この研修は、住民の3分の1が高齢者である地域性を踏まえ、災害に備えて若年層の自助、共助の力を高めようと毎年開催されている。

生徒達は、午前中に救命、通報、救助、消火について、午後からは防災について、地域防災リーダーを中心とした講師陣から学んだ。受講後には「災害が起きたら、今日学習したことを生かしたい」と心強い言葉を残していた。(犬塚)



住吉

Sumiyoshi

小さな熱い救命講習

猛暑の続く中、小さなお子様を持つ保護者を対象に、女性防火クラブ依羅支部にて、小児救命講習が実施された。

一番よくないのは「何もしないこと！」心肺蘇生の手順は、全部が正しく思い出せなくても、胸骨圧迫だけでも、人工呼吸だけでも、効果がある。思い出すことのできた、すこしの「何か」を行うことで救命率が改善することを学んで頂いた。傷病者を見つけた際は、勇気をだして、思い出した救命法の「何か」が行われるようにと熱い指導になった。(金子)



阿倍野

Abeno

地域の守人! 地域防災リーダー訓練

当署において各連合の地域防災リーダーを対象に延べ4日間にわたる訓練が行われた。

より一層高度で専門的な技術・知識を習得し、災害発生時に自助・共助の中心的存在となりえるべきことを目的として、可搬式ポンプによる放水、負傷者の搬送、ロープ結索、重量物の持ち上げなどの訓練等を実施した。

地域を守るエキスパートとしての自覚と自信を確認できた訓練となったのではないのでしょうか。(尾崎)

